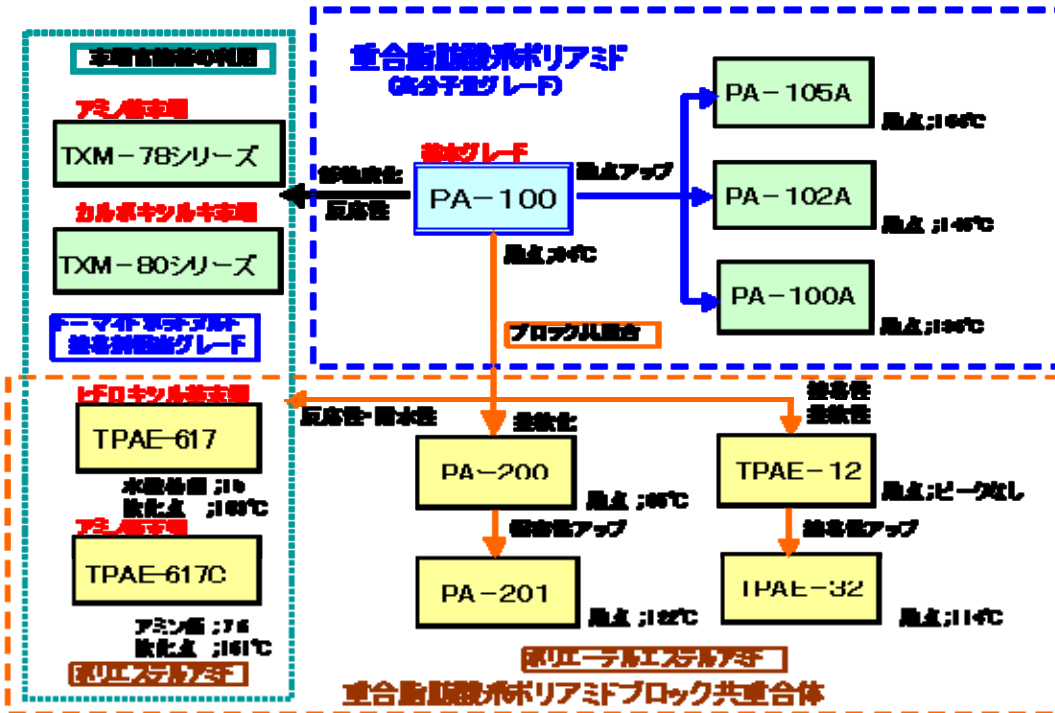


PAシリーズ 溶剤可溶性グレード

- 溶剤可溶性グレードの製品
重合脂肪酸だけを酸成分として合成されたPA-100を基本樹脂として、下記のものがあります。

- (1) 融点 = 耐熱性を变化させたタイプ
- (2) 反応残基(アミノ基およびカルボキシル基)を有するタイプ
- (3) ブロック共重合による柔軟性・プラスチックフィルムへの接着性をアップさせたタイプ

溶剤可溶性PA・TPAEシリーズの系統図



- 各種溶剤への溶解性
基本的には、芳香族または脂環族炭化水素系溶剤、アルコール系溶剤およびケトン系溶剤等との混合溶剤に可溶性です。しかし、一部溶けない製品もありますので、溶解性の予備試験の実施をお願いいたします。
樹脂の溶解には、溶剤の沸点以下で加熱し、攪拌させながら溶かすことをお勧めいたします。

(注)測定値は、測定例であり規格値ではありません。